



学部長 Message

経済学部

Economics



入試の種類

- 学校推薦型選抜
- 総合型選抜
- 一般選抜（前期・後期）
- 特別選抜
（帰国生徒選抜・社会人選抜・
私費外国人留学生選抜）

経済学部サイト



<https://www.ec.oita-u.ac.jp>

伝統と未来

大分大学経済学部は、2022年に創立100周年を迎えました。この間、経済学、経営学を中心にした社会科学の様々な分野について、基礎から応用・実践に至るまで幅広く学修することを通じ、社会や経済の変化に適応し、社会の中核を支える人材を養成することを目的とし、2万人を超える卒業生を送り出してきました。

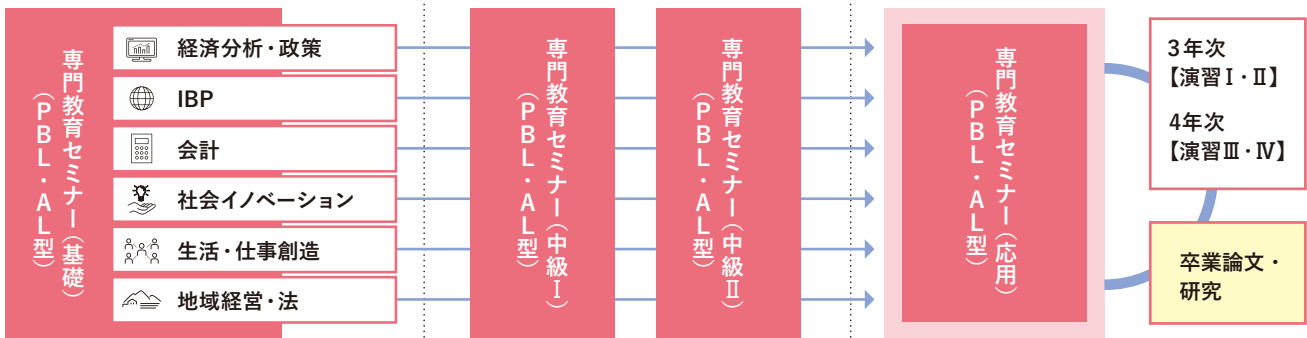
本学部は、経済分野、経営分野、地域研究分野の大きく3つの分野での実績を背景としながらも、2024年度に「総合経済学科」の1学科6コース編成へと大きく変わりました。「社会イノベーション学科」で培ってきた入学後の早い時期に、教室内の講義だけでは実感することが難しい地域社会の実状、課題に直面することから出発する課題解決に向けた手法の修得といった教育技法について学部全体に拡大し、学科の垣根を外して分野横断的に総合的に学べる体制への移行です。

国連SDGsに対応しつつ、その先にある社会的課題にも対応できるよう、「サステナビリティ」を軸とし、地域・社会・生活の質を向上させる教育体制へシフトしていきます。伝統を基盤とし、未来を見すえて、地域で、全国で、世界で活躍するために、大分の地で学びませんか。経済学部でみなさんをお待ちしています。

経済学部長 高見 博之

総合経済学科 1 学科 6 コースへ

「サステナビリティ」を軸に、社会科学諸分野を横断する包括的・総合的な教育を展開します。



コース必修科目や選択必修科目など各コースが指定する専門教育科目

1 年後期	2 年次	3 年次・4 年次
-------	------	-----------

※PBL・AL型とは課題探求型および双方向型の授業です。

1学科6コース制の特徴は、早期からの、国内外での体験や、現実の資料分析を通じて、地域社会、国際レベルの現実の課題を理解するとともに、これによって、大学4年間で専門分野の学修を深めるための起点、体系的学修へのモチベーションづくりとすることにあります。同時に、各コース各学年の中核となるセミナー形式の授業では、経済学・経営学を中心に法学・社会学等社会科学諸分野の専門教員複数の指導の下で学修を進めます。各コースにおける、こうした多様な専門分野からの視点と、分野を横断した学修を可能にするのが、総合経済学科という1学科の体制です。

大分大学経済学部久保奨学基金

大分大学経済学部では、成績優秀者や海外留学生に奨学金を支給(返済は不要)しています。

成績優秀な在学生（2～4年生）に対する奨学金	選抜方法:提出書類(当該年度の学習・生活計画)、成績点、面接によって選抜	●人数:入学年度ごとに各3名(計9名) ●給付額:1人年額60万円 ●期間:1年間 ●給付回数:奨学金の受給は在学中2回まで
留学期間中の奨学金	対象:IBPコースなどを通じて、本学部から、派遣留学生として海外留学する者のうち、留学期間に関して学内外の他の奨学金を受けていない者	●人数:10～20名程度 ●留学期間1セメスター:24万円 ●留学期間2セメスター:48万円 (支給額は前年度の実績です)

経済社会のサステナビリティに対応する 多彩な6コース

希望進路や興味に応じた「学び」の場があります

● 各コースの特色と想定する進路



経済分析・政策コース

サステナビリティの観点から市場経済のしくみを検討し、政府、企業等で適切なデータ、根拠に基づき政策形成・評価ができる力を養います。

Keyword #EBPM #政策評価 #経済学的思考

《想定する進路》

- 各種公務員・金融機関(日本銀行・政府系金融機関・都市銀行・地方銀行)など、データに基づき政策形成・評価に関わる業務



IBPコース

(International Business Perspectives)

英語などの外国語運用能力だけでなく、国籍・文化の多様性を理解し、協調してグローバルに行動する力を養います。留学する際には、給付型の奨学金で支援します。

Keyword #異文化理解 #国際交流 #グローバル人材

《想定する進路》

- 商社・メーカー・物流など、国内外の取引関連業務
- 公務員・観光業など、訪日外国人対応業務



会計コース

企業の財務的数値と非財務的数値(ESG関連指標)を活用し、企業内部・外部の利害関係者(ステークホルダー)の視点から、会計的に思考する力を養います。

Keyword #簿記 #会計 #ファイナンス #経営分析

《想定する進路》

- 企業の経理・財務部門など、会計的思考が必要な業務
- 金融機関・企業の投資部門など、財務的数値・非財務的数値の分析や、開示情報の作成が求められる業務



社会イノベーションコース

現代社会に存在するさまざまな社会課題や地域課題を発見し、それらに対して主に経営学の観点からのアプローチで新たな価値の創造(イノベーション)につながる解決策を考え、提案し、実践できる力を養います。

Keyword #イノベーション #経営学 #課題発見
#課題探求 #フィールドワーク

《想定する進路》

- 企業の新製品開発・新サービス開発など、企画力が必要な業務
- 各種公務員など、行政が直面している問題点の解決策を創り、実践力が求められる業務



生活・仕事創造コース

人口減少社会の課題を経済学・経営学・社会学・法学・社会福祉学の学際的な視点で考え、人や地域をつなぐ力と、豊かな生活と仕事を自ら創り出す力を養います。

Keyword #子ども食堂 #被災地との交流 #食と農 #協働
#多様な働き方 #8050問題

《想定する進路》

- 地方公務員・地域のNPO・NGOなど、地域社会の課題発見力・企画力・行動力が必要な業務
- 地域社会の「つながり」を推進する業務



地域経営・法コース

地域が抱える諸問題の解決に必要な地域経営(地域づくり)に関する知識・分析力と、地域の多様な利害を調整する法的思考力を養います。

Keyword #地方創生 #まちづくり #リーガルマインド
#マイノリティ #地域分析

《想定する進路》

- 地方公務員や国家公務員(地域職)など、地域の課題に対応する業務
- 商工会議所・観光協会・観光業など、地域の魅力を磨き、発信する業務
- 地方銀行・地域金融機関など、地域経済を支える企業における業務



経済分析・政策コース

カリキュラムマップ

※ ㊦ はコース必修科目

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎レベル	中級レベル		応用レベル
学部専門基礎科目 - 経済学入門 - サステナビリティのための経済学入門 - 初級政治経済学 - ミクロ経済学・マクロ経済学 - 経営学入門・会計学入門 - 法学入門・地域学入門	学部基盤科目 - 政治経済学Ⅰ・社会政策論Ⅰ - 統計学Ⅰ・経済学Ⅰ - 経営学Ⅰ・初級簿記 - サステナブルリーダーシップ論 - 大分のものづくりと地域づくりⅠ - 異文化間コミュニケーション論 - 憲法Ⅰ・民法Ⅰ - 地域経営論Ⅰ・経済地理学Ⅰ	経済メジャー - 上級ミクロ経済学 - 上級マクロ経済学 - ゲーム理論 - 経済統計学 - 社会調査法 - 開発ミクロ経済学 - 経済政策論Ⅰ・Ⅱ - 財政学Ⅰ・Ⅱ - 金融論Ⅰ - 国際金融論Ⅰ - サステナビリティのためのEBPM入門㊦ 経営メジャー - 経営情報論Ⅰ・Ⅱ - 経営組織論 - 流通論 - 経営戦略論㊦ - 企業ファイナンス論 - 交通論Ⅰ・Ⅱ - 物流論Ⅰ・Ⅱ - 製品開発論 - 市場開発論 - 観光政策論 地域研究メジャー - 経済地理学Ⅱ - 地域経営論Ⅱ - 地域構造論 - 憲法Ⅱ - 民法Ⅱ	応用レベル - 応用経済分析セミナー - 計量経済学 - 環境の経済学 - 公共経済学 - 産業組織論 - 金融論Ⅱ - 国際金融論Ⅱ - 地方財政論 - 経営管理論Ⅰ・Ⅱ - マーケティング論 - 地域観光プロジェクト演習 - 自治体経営論Ⅰ・Ⅱ - 地域発展論 - 農村発展論Ⅰ・Ⅱ - 会社法Ⅰ・Ⅱ - 企業取引法Ⅰ・Ⅱ
導入セミナー・基礎経済分析セミナー	経済分析セミナーⅠ・Ⅱ	経済分析展開セミナー 演習Ⅰ・Ⅱ	卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ

コース紹介



高見 博之教授

Professor
Takami Hiroyuki

担当科目 経済政策論Ⅰ・Ⅱ、公共経済学、経済学を学ぶ

研究テーマ

持続可能な経済社会をめざして

現実の様々な出来事について、経済学の視点から考察できるようになることを目標とし、ミクロ経済学やマクロ経済学という経済理論を基に、統計学、マーケティング、経営戦略論など分野横断的に専門科目を履修しながら、理念だけではなく、経済学的な考え方やデータ、歴史的経緯などを根拠として、消費者、企業、政府などの活動が評価できるようになることを目指します。また、学外の各種のコンテストやゼミ大会への参加、他大学との交流、学部内の複数ゼミでの交流などを経験する多様な学生、多様な考え方に触れることができます。本学部の学生は、製造、情報通信、運輸、小売、金融、公務、大学院進学といった多様な方面に進んでおり、このコースでも、自分自身の興味・関心に応じた進路を選択可能です。



IBPコース (International Business Perspectives)

カリキュラムマップ

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎レベル	中級レベル		応用レベル
学部専門基礎科目 - 経済学入門 - サステナビリティのための経済学入門 - 初級政治経済学 - ミクロ経済学・マクロ経済学 - 経営学入門・会計学入門 - 法学入門・地域学入門	学部基盤科目 - 政治経済学Ⅰ・社会政策論Ⅰ - 統計学Ⅰ・経済学Ⅰ - 経営学Ⅰ・初級簿記 - サステナブルリーダーシップ論 - 大分のものづくりと地域づくりⅠ - 異文化間コミュニケーション論 - 憲法Ⅰ・民法Ⅰ - 地域経営論Ⅰ・経済地理学Ⅰ	経済メジャー - 西洋経済史 - 政治経済学Ⅱ - 制度の経済学 - SDGsセミナー - 国際貿易論 - 世界経済論 - 開発ミクロ経済学 - EUの政治経済 - 現代国際関係論 - 現代国際関係史 - 社会保障論 - 国際金融論Ⅰ - 国際学生フォーラム 経営メジャー - 経営史 - 企業論 - 経営組織論 - 流通論 - 経営戦略論 - 物流論Ⅰ・Ⅱ - 会計学Ⅱ - 製品開発論 - 市場開発論 - サステナブルビジネスと起業 - サステナブルビジネスと実践 地域研究メジャー - 英・米文化論 - 情報社会論 - イノベーション社会論 - 現代英・米社会論 - 地域文化資源論 - 経済地理学Ⅱ - 地域経営論Ⅱ - 地域構造論	応用レベル - 開発経済学 - 国際金融論Ⅱ - マーケティング論 - 国際経営論 - 人的資源管理論Ⅰ・Ⅱ - 日本型経営と持続可能な発展 - 財務諸表論 - 組織革新論 - 多文化共生論 - アジア文化論 - 現代アジア社会論 - 地域発展論 - 農村発展論Ⅰ・Ⅱ - 会社法Ⅰ・Ⅱ - 企業取引法Ⅰ・Ⅱ
導入セミナー・IBP基礎セミナー	IBP中級セミナーⅠ・Ⅱ	IBPプレゼンテーションセミナー 演習Ⅰ・Ⅱ	卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ

コース紹介



柴田 茂紀 准教授

Associate Professor
Shibata Shigeki

担当科目 世界経済論、国際貿易論

研究テーマ

世界経済論

「グローバル人材」に必要なのは語学力ではありません。国籍や民族・文化など、自分と異なる他者を意識する幅広い視野や、多様な価値観をもつ人々と協調しながら物事を進める行動力が求められます。グローバル化が進むなかで、世界各国・各地の共通点・類似性が増したとしても、各国間の相違点・異質性そして格差は存在し続けます。そうした世界のリアルについて、経済的側面から学んでいきます。国際交流や世界の多様性に関心のある学生が集まるため、教室は活発な雰囲気です。留学生と議論する機会も定期的にあります。海外の提携校に留学して自分の可能性を高め、企業の現地駐在・派遣要員として国外で働く卒業生や、公務員・観光業など、訪日外国人対応業務に従事している卒業生もいます。



会計コース

カリキュラムマップ

※ ㊦ はコース必修科目

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎レベル 学部専門基礎科目 サステナビリティのための経済学入門 初級政治経済学 ミクロ経済学・マクロ経済学 学部基盤科目 経営学入門㊦・会計学入門㊦ 法学入門・地域学入門㊦ 経営学入門㊦・経済学入門㊦ 政治経済学Ⅰ・社会政策論Ⅰ 統計学・経済学 経済学Ⅰ 大分ものづくりと地域づくり サステナブルリーダーシップ論 経営学Ⅱ㊦・会計学Ⅱ㊦ 異文化間コミュニケーション論 憲法Ⅰ・民法Ⅰ 地域経営論Ⅰ・経済地理学Ⅰ	中級レベル 経済メジャー 計量経済学 財政学Ⅰ・Ⅱ 金融論Ⅰ 国際金融論Ⅰ 証券論 社会調査法 社会政策論Ⅱ 経営メジャー 会計学Ⅱ㊦ 原価計算論Ⅰ・Ⅱ㊦ 企業ファイナンス論 中級簿記Ⅰ・Ⅱ 経営情報論Ⅰ・Ⅱ 経営組織論 経営戦略論 地域研究メジャー 経済地理学Ⅱ 地域経営論Ⅱ 憲法Ⅱ 民法Ⅱ 租税法	応用レベル 金融論Ⅱ 国際金融論Ⅱ 地方財政論 財務諸表論 監査論 管理会計論 戦略的管理会計論 財務諸表分析論 法人税法 マーケティング論 製品開発論 民法Ⅲ・Ⅳ 会社法Ⅰ・Ⅱ 企業取引法Ⅰ・Ⅱ 労働法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 行政法	応用レベル 会計フォーラムⅡ 卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ
導入・消費税法セミナー	簿記セミナーⅠ・Ⅱ	会計フォーラムⅠ 演習Ⅰ・Ⅱ	会計フォーラムⅡ 卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ

コース紹介



加藤 典生教授
Professor Kato Norio

担当科目 原価計算論Ⅰ・Ⅱ、簿記セミナーⅠ・Ⅱ、会計フォーラムⅠ・Ⅱなど

研究テーマ

持続的に利益を生み出すのに役立つ簿記・会計

会計コースでは、簿記・会計の視点から企業の経営実態を知り、改善を図る能力を身に付けていきます。簿記・会計は「利益を生み出す力」を学ぶ学問分野です。利益計算できる唯一の技術が簿記・会計です。売上高と費用を複眼的に捉えることで、経営の良し悪しを検討します。会計コースでは、講義科目（日商簿記2級レベルまで）の学習に加えて、1年後期から消費税法・簿記セミナーなどで学びをさらに深めていきます。こうした簿記技術を身に付けて、企業外部の視点から財務諸表を分析したり、企業内部の視点から、お金が無駄に使われたり必要となるところに使われない原因を人間心理との関係から検討します。金融機関、投資部門などに進む人材の育成を目指します。



社会イノベーションコース

カリキュラムマップ

※ ㊦ はコース必修科目

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎レベル 学部専門基礎科目 サステナビリティのための経済学入門 初級政治経済学 ミクロ経済学・マクロ経済学 学部基盤科目 経営学入門㊦・会計学入門㊦ 法学入門・地域学入門㊦ 経営学入門㊦・経済学入門㊦ 政治経済学Ⅰ・社会政策論Ⅰ 統計学・経済学 経済学Ⅰ 大分ものづくりと地域づくり サステナブルリーダーシップ論 経営学Ⅱ㊦・会計学Ⅱ㊦ 異文化間コミュニケーション論 憲法Ⅰ・民法Ⅰ 地域経営論Ⅰ・経済地理学Ⅰ	中級レベル 経済メジャー 制度の経済学 社会調査法 応用ミクロ経済学 経営メジャー 経営史 企業論 流通論 経営戦略論 マネジメント論 地域研究メジャー 情報社会論 イノベーション社会論 経済地理学Ⅱ 地域経営論Ⅱ 応用マクロ経済学 ゲーム理論 経済政策論Ⅰ・Ⅱ 製品開発論 市場開発論 研究開発 経営組織論 サステナブルビジネスと起業 サステナブルビジネスと実践 大分ものづくりと地域づくりⅡ 経営組織論	応用レベル 環境の経済学 公共経済学 産業組織論 開発経済学 地方財政論 経営管理論Ⅰ・Ⅱ マーケティング論 ビジネスモデル論 組織革新論 国際経営論 自治体経営論Ⅰ・Ⅱ 地域発展論 農村発展論Ⅰ・Ⅱ 会社法Ⅰ・Ⅱ 企業取引法Ⅰ・Ⅱ	応用レベル 卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ
導入セミナー・ソーシャルイノベーション・ワークショップⅠ	中級セミナーⅠ・ソーシャルイノベーション・ワークショップⅡ	社会イノベーションフォーラム 演習Ⅰ・Ⅱ	卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ

コース紹介



仲本 大輔 准教授
Associate Professor
Nakamoto Daisuke

担当科目 経営戦略論、製品開発論、経営学の基礎、経営戦略論特研Ⅰ・Ⅱなど

研究テーマ

現代社会における地域課題や社会課題の解決につながるイノベーションの創出

私たちが生きている現代社会には、さまざまな地域課題や社会課題が存在しています。それらの解決に向けて企業などがさまざまな新製品や新サービスを開発していますが、そのプロセスにおける経営戦略のあり方に関心を持っています。

社会イノベーションコースの教育の大きな特徴は、数人ずつのグループを複数作り、何らかの地域課題や社会課題に対する解決策をフィールドワークもふまえて、グループワークで考案する授業が1年次から存在することです。これらの授業は大学外の方々の協力を得て、社会イノベーションコースの担当教員全員が合同で実施しているのも大きな特色です。



生活・仕事創造コース

カリキュラムマップ

※ ㊦ はコース必修科目

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎レベル	中級レベル		応用レベル
学部専門基礎科目 - 経済学入門 - サステナビリティのための経済学入門 - 初級政治経済学 - ミクロ経済学 - マクロ経済学 - 法学入門 - 経営学入門 - 会計学入門 - 地域学入門	学部基盤科目 - 政治経済学Ⅰ - 経済学Ⅰ - 統計学 - 政治経済学Ⅱ - 社会政策論Ⅰ - 経済学Ⅱ - 経営学Ⅰ - 初級簿記 - サステナブルリーダーシップ論 - 大分のものづくりと地域づくり - 異文化間コミュニケーション論 - 憲法Ⅰ - 民法Ⅰ - 地域経営論Ⅰ - 経済地理学Ⅰ	経済メジャー - 政治経済学Ⅱ - 国際貿易論 - 世界経済論 - 社会政策論Ⅱ - 社会保障論 - 労働経済論 - 労使関係論 - 地域福祉論 - 公的扶助論 経営メジャー - 経営組織論 - 経営戦略論 - 経営史 - 企業論 - 流通論 地域研究メジャー - 経済地理学Ⅱ - 地域経営論Ⅱ - 地域構造論	- 現代資本主義論 - 環境の経済学 - 経営管理論Ⅰ・Ⅱ - マーケティング論 - 組織革新論 - 自治体経営論Ⅰ - 自治体経営論Ⅱ - 労働法Ⅰ - 労働法Ⅱ・Ⅲ - 持続可能な農業と法
導入セミナー・ commons のサステナビリティ	地域つなぎ実践ワークショップ・サステナビリティと生活・仕事創造	コレクティブ創造セミナー 演習Ⅰ・Ⅱ	生活・仕事創造プレゼンテーションセミナー 卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ

コース紹介



石井 まこと 教授
Professor Ishii Makoto

担当科目 社会政策論Ⅰ・Ⅱ、労働経済論、労使関係論

研究テーマ

社会が存続するための社会政策とは — これからの生活・労働・福祉を考える —

このコースでは、地域の仕事づくり、女性の労働災害、歩くこと集まることから生み出す地域コミュニティづくりなど、大切な問題なのに見過ごされている問題を拾い出し、研究テーマとしています。たとえば、雇用という雇われる働き方では、いい仕事が増えなくなりました。仕事上の事故(労災)は減ってきたのですが、女性に関係する労災が増えています。また、歩くことに関心がなくなったことで我々の健康は悪化し、医療・介護問題を起しています。こうした社会問題を解決するためにまずは現場で、頭だけでなく五感も使って考え、社会が存続するために必要な政策=社会政策とは何かを考えていきます。



地域経営・法コース

カリキュラムマップ

※ ㊦ はコース必修科目

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎レベル	中級レベル		応用レベル
学部専門基礎科目 - 経済学入門 - サステナビリティのための経済学入門 - 初級政治経済学 - ミクロ経済学 - マクロ経済学 - 法学入門 - 経営学入門 - 会計学入門 - 地域学入門	学部基盤科目 - 政治経済学Ⅰ - 経済学Ⅰ - 統計学 - 政治経済学Ⅱ - 社会政策論Ⅰ - 経済学Ⅱ - 経営学Ⅰ - 初級簿記 - サステナブルリーダーシップ論 - 大分のものづくりと地域づくり - 異文化間コミュニケーション論 - 憲法Ⅰ - 民法Ⅰ - 地域経営論Ⅰ - 経済地理学Ⅰ	経済メジャー - 政治経済学Ⅱ - 世界経済論 - 現代国際関係論 - 社会政策論Ⅱ - 労働経済論 - 社会保障論 - 財政学Ⅰ・Ⅱ - 社会調査法 - 地域福祉論 - 公的扶助論 経営メジャー - 経営戦略論 - 製品開発論 - 市場開発論 - 大分のものづくりと地域づくりⅡ - 観光政策論 地域研究メジャー - 地域構造論 - 情報社会論 - 経済地理学Ⅱ - 地域経営論Ⅱ - 憲法Ⅱ - 民法Ⅱ - 租税法 - 犯罪と法	- 地方財政論 - 経営管理論Ⅰ・Ⅱ - マーケティング論 - 国際経営論 - 自治体経営論Ⅰ・Ⅱ - 地域発展論 - 農村発展論Ⅰ・Ⅱ - 民法Ⅲ・Ⅳ - 会社法Ⅰ・Ⅱ - 企業取引法Ⅰ・Ⅱ - 労働法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ - 行政法 - 持続可能な農業と法 - 消費者と法
導入セミナー・地域研究基礎セミナー	地域研究中級セミナー	地域調査セミナー マイノリティと法セミナー	地域経営・法実践セミナー 演習Ⅰ・Ⅱ 卒業論文・研究 演習Ⅲ・Ⅳ

コース紹介



青野 篤 教授
Professor Aono Atsushi

担当科目 憲法Ⅰ・Ⅱ、マイノリティと法セミナーなど

研究テーマ

持続可能で公正な地域社会の実現

現在、地域社会では、過疎化や高齢化、地域産業の衰退などが深刻な課題となっています。また、地域社会の内部では、人々の多様な利害の対立や、性的少数者・定住外国人・障がい者など、弱い立場に置かれている人々の権利保障も大きな課題となっています。地域経営・法コースでは、「地域調査セミナー」や「マイノリティと法セミナー」などの課題解決型の実践的なセミナーを通して、地域で起きている現象や課題を正確に捉え、分析する力を身につけるとともに、地域の経済・社会・行政・法律に関する幅広い専門科目を理論的・体系的に学修することができます。地域課題が深刻化・複雑化する中で、このコースでは、地域経営に関する高度な知識・分析力と法的思考力の双方を備えた人材を育成します。

A1

私は、将来公務員として地元貢献したいと考えています。そのため、憲法や民法など公務員試験に必要な科目を学ぶことができる経済学部地域システム学科に進みました。2024年度入学生からは1学部4学科から1学科6コースとカリキュラムは変わりますが、変わらない経済学部の魅力は入学後にコースが分かるところです。1年次に会計学入門や経営学入門、法学入門など各コースの基礎的な科目を学ぶので、どのコースでどのような事を学ぶのかのイメージを掴んだうえで、コースを選択することができます。将来自分が何をしたいか決まっていなくても大丈夫です。

A2

大学生活の魅力は挑戦、経験、交流の機会に恵まれることです。ゼミの活動で米作りや地域住民との交流を経験したり、先輩やOBから将来に関するアドバイスをもらったり、部活動やアルバイト、資格取得に励んだり…。その一つひとつに多くの学びや気づきがあり、自らの成長を感じています。人に感謝する気持ちも大きくなりました。

A3

大分大学には挑戦したいことを後押ししてくれる制度がたくさんあります。今は勉強で大変だと思いますが、“興味のあることに全力で挑戦できる有意義な時間”が待っています！頑張ってください。

様々な挑戦、交流を通して
学び、気づく毎日

小野 蓮太さん

経済学部 地域システム学科 3年(福岡県立育徳館高等学校出身)

{ 在学生 Interview }

Q1

大分大学および在籍する学部・学科を志望した理由・目的は？

Q2

大学生活、そして大分大学の魅力をお話してください。

Q3

大分大学を志す高校生にメッセージをお願いします。

磯貝 琴美さん

経済学部 地域システム学科 4年(宮崎県立宮崎西高等学校出身)

A1

高校時代、将来のビジョンが明確ではなかったので、将来の選択肢を広げるために経済学部を志望しました。地域システム学科を選んだのは、将来、公務員になるか、企業に就職するか迷っていたからです。双方に対して十分な就職実績があり、希望次第で双方の就職活動のサポートが受けられるという点に惹かれました。現在は、企業への就職、そして就職後も日々の業務を通して社会に貢献できるような人材を目指し、“失敗を恐れず何事にも挑戦する姿勢”を大切にしながら大学生活を送っています。

A2

一番の魅力は「IBP」です。私はこの制度を利用してオランダに留学しました。英語の授業や説明会など留学前のサポートも万全ですし、留学先で取得した単位を大分大学の単位に換算することができるので休学する必要もありません。この留学やアルバイトなど多くの経験を通じて、精神的に大きく成長することができました。

A3

自分が好きなこと、実現したいことに対しては努力を惜しまず頑張ってください！大学では同じ熱量を持った友人と共に、将来自分が活躍していけるフィールドをじっくり探すことができます。

「友人」や「経験」に
刺激を受け、日々成長

インタビュー動画を
ご覧いただけます

経済学部 経済学科卒業

白杵市医師会立 コスモス病院

リハビリテーション部 勤務



大学時代の経験を生かし、人を支え、育てる仕事に

祖母の介護をきっかけにリハビリテーションの仕事に興味を持ち、現在はコスモス病院リハビリテーション部で係長という役職をいただいています。入院患者さんへの対応だけでなく、職員の育成、働きやすい環境作り、リハビリテーション部の管理運営も重要な仕事です。また、地域包括支援センターでも勤務しているため、白杵市民の介護保険に関する相談も受けています。

難しい仕事だと感じることも多いですが、「関わった対象者の心身や生活がよりよくなったとき」「職員がこの仕事や当院を選んでよかったと話してくれるとき」「職員が仕事を通して成長をしていると感じたとき」などに大きなやりがいを感じます。

大学時代はいろんな地域のいろんな価値観をもった友人と時間を共にすることができ、自分になかったたくさんの考えを知ることができました。人と関わる面白さを強く感じた経験が現在の仕事に生かされていると思います。もちろん、ゼミ、サークル、アルバイトなど楽しい思い出も数えきれません。特に、1年次、同じゼミだった友人とは4年間ずっと良い関係でした。皆さんも大分大学で多くを学び、かけがえのない時間をエンジョイしてください。

真田 康孝さん (学校法人盈進学園出身)

経済学部 経済学科卒業

西日本電線株式会社

総務部人事グループ 勤務



多くの財産を得た最高の大学時代！

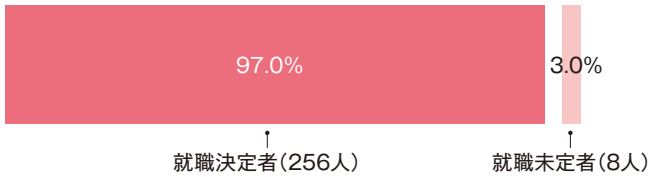
就職活動中の合同説明会で、電線・ケーブルを設計・製造・販売している「西日本電線(株)」というメーカーと出会い、あたりまえの生活・産業を支えるインフラ企業へ興味が湧き、就職を決めました。現在は総務部人事グループに属し、新卒採用や有休管理などの人事業務のほか、社会保険業務(入社・退社や、ケガ・病気になった際の還付金の手続きなど)、広報業務(社内報の企画やホームページの管理)、社長秘書など、様々な業務を行ってきました。私の仕事の魅力は、このように多様な業務を経験できること、毎日自分でスケジュールを立てて業務を遂行できること、また、従業員から感謝の言葉を頂いたりすることもやりがいにつながっています。

大学生活は一言でいうと「最高」でした！専攻していた経済学はもちろん、大分の歴史や企業を学ぶ講義などからたくさんの学びを得ることができましたし、ゼミやサークル活動を通した縦横のつながりから、自分自身の視野を広げることができました。特に、学部関係なく交流を深めることのできたサークル活動での経験は、今の自分に大きな影響を与えています。皆さんもぜひ、この大分大学で、たくさんの学びと素敵な仲間との出会い、そして今しか過ごせない大切な時間を経験していただきたいです。

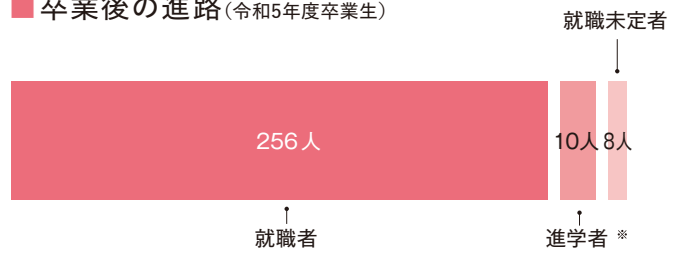
渡辺 美有さん (学校法人大分高等学校出身)

就職実績

■ 就職率 (令和5年度卒業生) ※就職希望者に占める就職者の割合

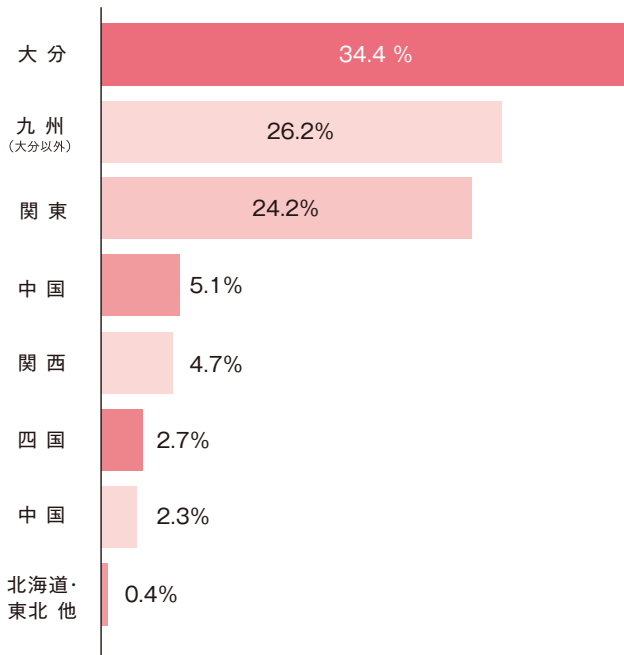


■ 卒業後の進路 (令和5年度卒業生)

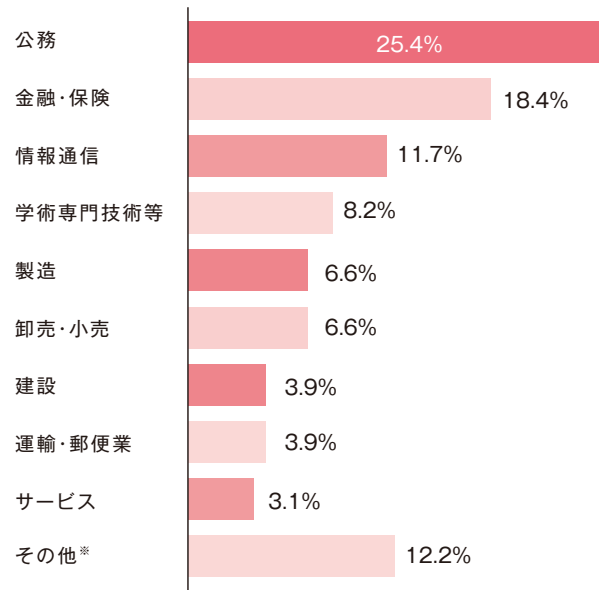


※「進学者」は、大学院・研究科、大学学部、短期大学本科、専攻科、別科に進学した者の数です。

■ 地区別就職情報 (総数256人対象)



■ 産業別就職情報 (総数256人対象)



※その他の内訳「不動産・賃貸・管理」「電気・ガス・熱供給・水道」「医療、保健衛生・保険福祉介護業」「宿泊、飲食サービス」「学校教育」「複合サービス」「生活関連サービス・娯楽業」

■ 主な就職先 (令和3年度～令和5年度卒業生・修了生)

経済学科

共同エンジニアリング(株)、YKK-A.P(株)、象印マホービン(株)、古河電気工業(株)、(株)デンソー、スズキ(株)、(株)小松製作所、(株)オーイーシー、(株)ザイナス、東芝デジタルエンジニアリング(株)、トランス・コスモス(株)、鶴崎海陸運輸(株)、日鉄物流(株)、NX商事(株)、ヤマエグループホールディングス(株)、(株)セブンイレブン・ジャパン、ファーストリテイリング、(株)大分銀行、(株)豊和銀行、大分県信用組合、東海東京証券(株)、九州労働金庫、楽天カード(株)、JA共済連宮崎、(株)別大興産、(株)豊後企画集団、(株)タナベ経営、大分県厚生連 鶴見病院、(株)マイナビワークス、国土交通省九州地方整備局、福岡国税局、大分労働局、大分県庁、中津市役所 他

経営システム学科

(株)関電工、凸版印刷(株)、大分キヤノンマテリアル(株)、三菱電機(株)、(株)デンソー、西部ガス熊本(株)、西日本電信電話(株)、(株)クレスコ、(株)日立産業制御ソリューションズ、応研(株)、(株)辰巳商会、(株)山善、神鋼商事(株)、(株)アステム、イオン九州(株)、(株)大分銀行、(株)オーシー、(株)三井住友銀行、独立行政法人住宅金融支援機構、日本銀行、(株)日本政策金融公庫、(株)西日本シティ銀行、(株)福岡銀行、(株)阿波銀行、日本生命保険(相)、明治安田生命保険(相)、(株)ベツダイ、イデア総研税理士法人、(株)城島高原オペレーションズ、日本郵便(株)、大分県警察、宮崎県庁、山口県庁、雲仙市役所 他

地域システム学科

(株)佐伯建設、積水ハウス(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、(株)三井三池製作所、千代田興産(株)、(株)NTTデータ・ピーンサービス、モバイルクリエイティブ(株)、大銀コンピュータサービス(株)、(株)地域科学研究所、ウチダエスコ(株)、SCSKニアシオシステムズ(株)、(株)東北新社、鶴崎海陸運輸(株)、(株)関西丸和ロジスティクス、(株)古城、(株)トキハ、トヨタカローラ大分(株)、佐賀銀行、大分みらい信用金庫、(株)豊和銀行、三井住友ファイナンスアンドリース(株)、USEN-NEXT GROUP、大分県農業協同組合、青森地方方法務局、大分地方裁判所、大分法務局、大分労働局、九州農政局、厚生労働省、福岡県庁、警視庁、熊本県庁、人吉市役所、倉敷市役所、大洗町役場 他

社会イノベーション学科

DABURA. m(株)、三和酒類(株)、日本たばこ産業(株)、(株)スノーピーク、アイリスオーヤマ(株)、(株)再春館製菓、(株)キーエンス、九州電力(株)、(株)地域科学研究所、JCOM(株)、(株)大分バス、大分交通(株)、大分第一ホーバードライブ(株)、(株)大分バス、(株)新出光、(株)ゼンショーホールディングス、(株)コスモス薬品、(株)トライアルカンパニー、(株)中国銀行、(株)日本政策金融公庫、(株)山口フィナンシャルグループ、(株)豊後企画集団、(株)別大興産、ミッドランド税理士法人、(株)DYM、(株)博報堂プロダクツ、スターバックスコーヒージャパン(株)、日本年金機構、JA全農おいた、九州運輸局、大分市役所、神戸市役所 他